高校 阿倍野新聞

発行所
大阪府立阿倍野高校
新聞部

校則を考える

★自転車通学★

以前から阿倍高生の無許可の自転車が学校付近に駐車されている。それが近所の住民に迷惑をかけ、苦情が来ている。

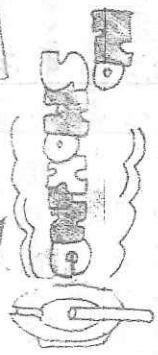
四月からその自転車に先生方が鎖を掛けて回っている。始めてから二週間で約四十台が捕まった。最近になってその台数は十台程に減っている。だが、それはみんなが乗って来なくなったのか、それとも置く場所を変えただけなのだろうか。

現在、学校側は通学するのに五十分以上かかり、自転車で来るとそれが半減できる者、及びバス以外の交通機関に頼れない者、身体的な理由による者に自転車通学を許可している。しかし、自分の便宜のため許可もないのに自転車通学をしている者は少し身勝手すぎるのではないか。楽をしようとする考えに甘えがある。一人の生徒のために阿倍高生の印象が悪くなりかねない。これでは他の生徒にとっても迷惑なことだ。禁止されている以上勝手は許されないし、許すべきではない。即刻明日からでも自転車通学をやめるべきだ。

★喫煙★

先日数名の生徒が校内で喫煙している所を先生に見つかり十日間の停学処分を受けた。最近耳にタコができる程喫煙に関して言われている。しかし喫煙をしている本人たちは何も感じていない様子だ。

校内だけのことならまだしも、校外で、しかも制服のままで得意気にたばこを吸っている生徒がいる。吸っている本人はどう思っているのか知らないが、同じ阿倍高生として非常に腹立たしいことだ。同じ喫煙にしても学校まで来て吸うなどとはとの様な神経をしているのだろうか。何のために学校へ来ているのか。この位の事は高校生にもなればわかりきっているはずだ。これは学校への反抗なのか。それに下校中に制服のままで喫煙をするとは何を考えているのだろうか。せめて制服を着ている時だけでも喫煙はしないでもらいたい。



部説

最近、先生から女子の制服でブラウスの第一ボタンを留めるようにという注意が多くなっている。二年生には特に厳しい。それでもほとんど守られていないのが現状である。注意のある先生の授業では留めるが、休み時間などになればすぐにはずしてしまうという状態だ。先生方は現在生徒に基本的な生活を見直してもらおうとしておられる。生活・心の乱れは服装の乱れにもあらわれるということでその点の注意もしておられる。つまり、先生方は第一ボタンを留めないのはだらしない事だと思っておられるのだ。

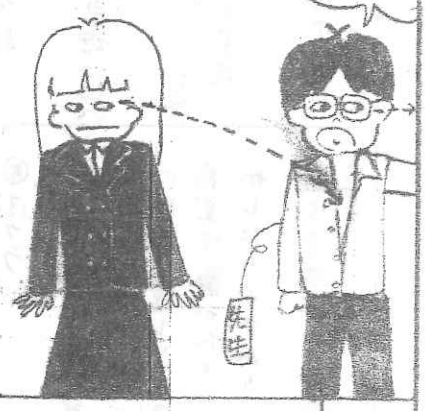
意見の主張

女子生徒が留めない理由としては、首の回りに余裕がなく苦しいということもある。しかし、実質的には「外見が不格好だしというのがあり、格好の善し悪しの感覚も時代とともに変る先生と生徒はもちろん年齢層も違う。そのため感覚にも違いがあるのだろう。相互の食い違いはそこにあると思われる。これはどう変えることもできないことだ。

今の状態では校則を破っていることになる。自分たちがその校則でいやなら、力でコソコリするのではなく堂々と意見を言うべきだ。我々にはそれができるのだ。生徒たちが同じ様に考え、一致団結して校則の改正にまで至っても良い問題ではないだろうか。

新聞部 新入部員募集中

アイロニー



部通信

★女バス三部昇格!!

先日の部別大会で念願の三部昇格を果たした。その瞬間、阿波先生の眼から光るものが…。

★本日防災訓練あり。

いざというときのために真剣目にとりくもう!

針の穴

最近校内での喫煙が大きくとりあげられている。喫煙場所はトイレしかほとんどのようだ▼その取締りのためトイレ前で先生が立ち番をしていることがある。生徒はトイレに入りにくい。また先生も何も知らない生徒から変な目で見られる。見張る方にも見張られる方にも迷惑なことである▼次に問題なのは後始末のことである。現状はトイレの排水管がつまり掃除のおばさんが大変迷惑している。自分たちの楽しみのために他人に迷惑をかけても良いものか。しかもその楽しみは決して良いとは言えないことなのである▼トイレは公共の場である。吸い殻で迷惑するのはおばさんだけではない。トイレに入る人も不愉快な思いをする▼吸うか吸わないかは自分で判断することである。しかしどちらにしろ自分のしたことに対して責任を持つべきだ▼我々はしょっちゅう人に迷惑をかけている。それに気がついたら悔い改めるべきではないのか。阿倍高生としてその位の判断はしてほしいものだ。

春季クラスマッチ

初迷的なルールで立つ

春期クラスマッチが、前日からの雨のため予定より二日遅れて五月十日に開催された。

試合結果は、左図の通りである。五月晴れの下で繰り広げられたクラスマッチだったが、幾枚を経た今いくつかの問題が残った。

①ルールが統一されていなかった

②試合時間の割り当てが悪かった

③審判に対するプレーヤー及び観戦者の態度が悪かった

④事前の練習ができなかった

以上が、主な問点である。それら一つ一つについて、例をあげてみよう。

①については、二年生のバスケットボールで審判によってフリースローのある試合とない試合とがあった。女子のバスケットでは選手を六人出場させなければならない当初のルールが五人に変更された所もあった。○欠席者や負傷者がでたため、メンバーのたりないクラスがあった。その場合も、他チームからの補充が認められたクラスと、認められないクラスがあった。

これらは、いづれも運動部会からの連絡が不十分だったことと、審判の配置が当日行われたことに問題があったと言えよう。

②については、試合と試合の間の時間が短く、点呼をする暇がなかった。○試合時間が詰まっていて、昼食時間が、二時すぎになったクラスがあった。

これは、プログラム作製の際、試合時間だけを決めて他の時間（点呼など）を組み込まなかったことに問題があった。そのためバスケットでは、当初、女子は十五分が十分に、それでもまだ時間が足りず五分間で試合をしたクラスもあった。

③については、審判が下級生である場合だと、判定を認めずヤジをとばすような行為がみられた。審判から感謝をもらうとも一般生徒も、楽しいクラスマッチにするため、マナーとして、手を心がけるべきではないだろうか。

④については、事前に練習をしたいクラスと幕り平等に時間と場所、用具を与えるべきではなかったのだろうか。

このように毎回、いくつかの問題がのこるご度と同じことを繰り返さないよう対策を練ってほしい。

新任紹介　はじめまして…

今年度から、三百七十人名の新入生と三名の先生、一名の事務員さんが新しい阿倍高の一員となった。ここでは、先生と事務員さんを紹介しよう。インタビューは次のとおりである。

① 生年月日
② 出身校
③ 趣味
④ 尊敬する人
⑤ 阿倍高(生)の印象

★ 今宿純（イマジュク）男先生（日本史）

① 昭和22年2月8日
② 神戸大学教育学部
大阪教育大学大学院修士
③ ドライブ・旅行
読書
④ 両親・丸山真男
⑤ おとなしくて、個性的な生徒が少ないのでは？クラブ活動とかにもっているなあ

★ 梶本たづ子先生（国語）

① 秘密だそうです
推定年齢・オバさんは？
② 武庫川女子大学文学部
同大学院修士
③ ピアノ、油絵
④ 大学の恩師
⑤ 校舎が（学校は比べて）汚ない
（ちなみに前にいらした学校は、淀川工業高校です）
無気力で個性がない。

★ 融（ミカワ）平一郎先生（倫理社会）

① 昭和28年11月14日
② 関西大学文学部
③ 映画・クラシック音楽
読書
④ カント・道元
⑤ おとなしい、反応がおそい
（ジョークを言った後）

★ 北井法由さん（事務）

① 昭和35年7月13日
② 夕陽丘高校
③ 音楽鑑賞
④ 両親
⑤ ふつう

今宿先生日はく「授業が静かで驚いたしでももっと静かに勉強してほしいとのこと。校舎は、静かだというのは、もしかしたらイ・ぞんりのせい!?」

梶本先生は、もっか花ムコ募集中。

融先生は、トイレ、フロ、電車の中と、おっとりしたもの静かな女性がお好きだそうです。

北井さんは、「読書」ということが好きな、まだはたの方ですが学生時代は勉強一筋だったそうです。

さて、諸君！先生方の阿倍高生の印象をよんでどうですか。"無気力"なんてことばを返上するようがんばろう。

先生方、よろしくおねがいします。

編集後記

"新しいクラスには、なれましたか"遠足、宿泊行事と雨にたたられましたが、幸にあると、宿泊行事の雨は、雨男こと、不下先生のせいだとか？（不下先生ゴメンナサイ）遠足の雨は、タ・しのせいでしょう。テストですネ"一年の計は元旦にあり"一年間の計は（学期中間テストにあり）ガンバリマショウ、オヤガイ。

クラスマッチ結果報告

優勝クラス

♡一年バレーボール　8組

♡二年バスケットボール　5組

♡三年ソフトボール　2組

クラブ別 1年生入部状況（5/17現在）

ぶんかぶ		うんどうぶ	
ESS	0	剣道部	11
映画研究部	11	硬式庭球部	21
演劇部	3	軟式庭球部	20
音楽部	1	サッカー部	9
華道部	1	登山部	2
軽音エレキ	5	柔道部	12
軽音フォーク	23	女子バスケット部	12
新聞部	2	女子バレー部	12
茶道部	1	水泳部	14
写真部	3	体操部	7
書道部	0	卓球部	9
生物部	0	男子バスケット部	10
地理研究部	0	男子バレー部	6
美術部	1	ラクビー部	6
文学部	0	陸上部	11
ブラスバンド部	12	ワンダーフォーゲル	3
放送部	6	野球部	14
琴部	2	バレーボール部	9
アマチュア無線部	5	空手道部	7
洋裁部	2	入部率	71.4%

まだ、入部していない君はどこへ入るか!!!

以上!!